

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-297272

(P2001-297272A)

(43)公開日 平成13年10月26日(2001. 10. 26)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

3 4 2

Z E C

3 1 4

3 4 0

5 0 2

F I

G 0 6 F 17/60

テマコード\*(参考)

3 4 2

5 B 0 4 9

Z E C

5 B 0 7 5

3 1 4

3 4 0

5 0 2

審査請求 未請求 請求項の数15 O L (全 16 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願2000-112457(P2000-112457)

(22)出願日

平成12年4月13日(2000. 4. 13)

(71)出願人 500171730

中尾 敬一

東京都八王子市大塚1708番地5

(72)発明者 中尾敬一

東京都八王子市大塚1708番地5

(74)代理人 100098589

弁理士 西山 善章

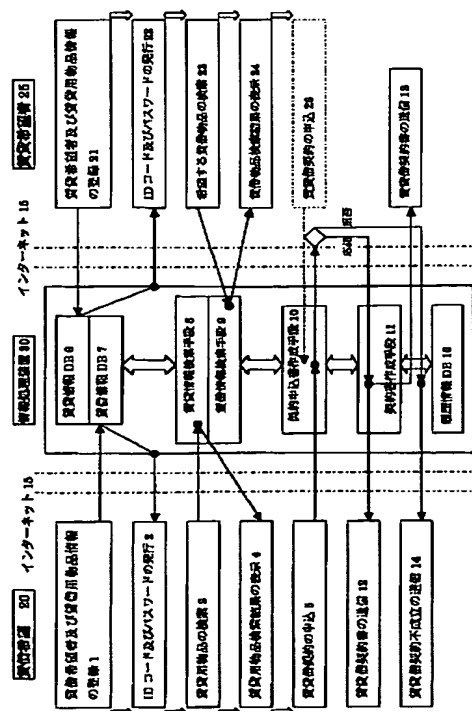
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置

(57)【要約】

【課題】 通信ネットワークを介して貸貸希望者と貸借希望者から寄せられる貸貸用物品に関する情報を仲介する情報処理手段を提供する。

【解決手段】 貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置であって、貸貸用物品を所有しこの貸貸を希望する貸貸希望者に関する情報及び該貸貸用物品に関する情報を保存した貸貸情報データベースと、貸借用物品を求めてこの貸借を希望する貸借希望者に関する情報及び該貸借用物品に関する情報を保存した貸借情報データベースと、前記貸貸希望者及び前記貸借希望者と相互にデータを送受信するための情報通信手段と、前記貸貸希望者が前記貸借用物品に関する情報を検索するために前記貸借情報データベースを検索する貸借情報検索手段と、前記貸借希望者が前記貸貸用物品に関する情報を検索するために前記貸貸情報データベースを検索する貸貸情報検索手段と、前記貸貸希望者に対し前記貸借情報データベースへのアクセスを許可し、且つ、前記貸借希望者に対し前記貸貸情報データベースへのアクセスを許可するキー情報発行手段と、から構成される。



## 1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 貸貸用物品を所有しこの貸貸を希望する貸貸希望者に関する情報及び該貸貸用物品に関する情報を保存した貸貸情報データベースと、  
貸借用品を求めてこの貸借を希望する貸借希望者に関する情報及び該貸借用品に関する情報を保存した貸借情報データベースと、  
前記貸貸希望者及び前記貸借希望者と相互にデータを送受信するための情報通信手段と、  
前記貸貸希望者が前記貸借用品に関する情報を検索するために前記貸借情報データベースを検索する貸借情報検索手段と、  
前記貸借希望者が前記貸貸用物品に関する情報を検索するために前記貸貸情報データベースを検索する貸貸情報検索手段と、  
前記貸貸希望者に対し前記貸借情報データベースへのアクセスを許容し、且つ、前記貸借希望者に対し前記貸貸情報データベースへのアクセスを許容するキー情報発行手段と、  
を備えることを特徴とする貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 2】 前記貸貸希望者及び貸貸用物品に関する情報は、前記貸貸希望者との情報通信手段を介して登録された、請求項 1 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 3】 前記貸借希望者及び貸借用品に関する情報は、前記貸借希望者との情報通信手段を介して登録された、請求項 1 又は 2 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 4】 前記貸借情報データベースへのアクセスを許容するキー情報は、前記貸貸希望者及び貸貸用物品に関する情報の前記登録が完了したとき、前記貸貸希望者に対して発行された ID コード及びパスワードである、請求項 2 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 5】 前記貸貸情報データベースへのアクセスを許容するキー情報は、前記貸借希望者に関する情報の前記登録が完了したとき、前記貸借希望者に対して発行された ID コード及びパスワードである、請求項 3 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 6】 前記情報処理装置は、検索された貸貸用物品に関する貸貸借契約申込書作成手段を備えた、請求項 1 乃至 5 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 7】 前記情報処理装置は、検索された貸借用品に関する貸貸借契約申込書作成手段を備えた、請求項 1 乃至 5 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 8】 前記情報処理装置は、前記貸貸用物品に

## 2

関する貸貸借契約申込書を、該申込承諾の可否を照会するため、前記貸貸希望者との情報通信手段を介して前記貸貸希望者に送信する手段を備えた、請求項 6 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 9】 前記情報処理装置は、前記貸借用品に関する貸貸借契約申込書を、該申込承諾の可否を照会するため、前記貸借希望者との情報通信手段を介して前記貸借希望者に送信する手段を備えた、請求項 7 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 10】 前記情報処理装置は、前記照会に対する契約承諾の回答受信を条件として前記貸貸借契約申込書に基づき貸貸借契約書を作成する手段を備えた、請求項 8 又は 9 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 11】 前記貸貸借契約書に基づく情報が、貸貸情報データベース及び貸借情報データベースに保存される、請求項 10 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 12】 前記貸貸情報検索手段による検索結果には、前記貸貸希望者の物品貸貸履歴が含まれる、請求項 1 乃至 5 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 13】 前記貸借情報検索手段による検索結果には、前記貸借希望者の物品貸借履歴が含まれる、請求項 1 乃至 5 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 14】 前記貸貸情報データベース及び貸借情報データベースと、前記貸貸希望者との情報通信手段及び前記貸借希望者との情報通信手段と、前記貸借情報検索手段及び貸貸情報検索手段とは、いずれも通信ネットワーク上で接続された、請求項 1 乃至 9 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

【請求項 15】 前記通信ネットワークが、インターネットであり、前記貸貸希望者及び貸借希望者による前記情報処理装置への通信アクセスは WEB サイトに対して行う、請求項 14 に記載の貸貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、物品の貸貸情報と貸借情報とを公開・仲介し貸貸借契約締結を支援するための情報処理装置に関し、特に、例えば遊休資産の有効利用を図ろうとする貸貸希望者からの情報及び極力安価な貸借を希望する貸借希望者からの情報を、インターネットなどの情報通信手段を介して収集し、貸貸及び貸借希望者に公開し、互いの情報を検索させ、所要の情報伝達を行い、該契約成立を図るための情報処理装置に関す

る。

#### 【0002】

【従来の技術】物品をその賃借希望者に一時的に賃貸する賃貸業、所謂レンタルビジネスにおいては、通常、賃貸業者自らが、予め賃貸用物品を購入管理し在庫品として抱えながら、それら物品をカタログ等で公開し、賃借希望者からの要望に応じて賃貸する。こうした繰返しの賃貸によって、賃貸用物品の購入費用やその保管や管理の費用を回収する。

【0003】このように、従来の物品のレンタルビジネスの仕組みは、賃貸業者が主に自ら所有する物品を賃貸することを基本としており、保有していない賃貸用物品の賃貸を要望された場合には、同業者から一時借り受けて賃貸手配をするなどで対応してきた。

#### 【0004】

【発明が解決しようとする課題】商品サイクルが短く陳腐化しやすい物品では、急速に人気が落ちるため賃貸の稼働率が低くなって、賃貸の諸経費を賃貸料で回収出来ないまま処分損が出ることもあった。

【0005】この為、商品サイクルが短い分野の物品は、品揃えに慎重になるため、入れ替えが遅くなる傾向にあって、賃貸料金が割高になっていた。

【0006】また、保有していない物品を、同業者から一時借り受けて賃貸手配をする場合には、その賃貸料には手数料や転送料金が加算されて割高になったり、手配のための日数を要していた。

【0007】一方、ある事業のために使用する目的で購入した物品が、爾後の理由によりほとんど使用されず遊休資産として放置され有効活用されなくなった場合に、これら物品を一時的に第三者に賃貸しようとしても、その借り手を知る機会や情報仲介業者もないため、ほとんど使用されずに陳腐化し、遊休資産の購入費用を一部でも回収しようとする場合には、売却する以外に方法はなかった。

【0008】さらに、物品の賃借希望者側からみても、従来の賃貸業者の提供する物品は、上記した賃貸の仕組みから、料金は割高で、賃貸用物品は品揃えが少なく選べない、人気商品は希望の期間では借りられない、などの不満があった。

【0009】こうしたことは、事業を営む法人のみならず、個人規模でも同様な問題があった。例えば、趣味で集めたコレクションや希少品を保有する者が、他人に一時的な賃貸を希望しても機会や仲介業者が無く、他方、これらを一時的に使用したいと思う希望者の願いも叶えられなかった。

【0010】このように賃貸業者の情報に限らず、手持ちの物品を賃貸用に貸出すことを希望する者の情報と、広く安価な賃借用物品を求める者の情報とをデータベース化し、相互の検索と照会を許容し、契約に至る一連の行為を効率良くサポートする情報処理手段は、見当た

なかった。本発明は、かかる問題を解決する、賃貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置を提供するものである。

#### 【0011】

【課題を解決するための手段】そのため、本発明は、インターネット等の通信ネットワークを介して賃貸希望者と賃借希望者から寄せられる賃貸用物品に関する情報を仲介する情報処理手段を提供するべく、賃貸用物品を所有しこの賃貸を希望する賃貸希望者に関する情報及び該賃貸用物品に関する情報を保存した賃貸情報データベースと、賃借用物品を求めてこの賃借を希望する賃借希望者に関する情報及び該賃借用物品に関する情報を保存した賃借情報データベースと、前記賃貸希望者及び前記賃借希望者と相互にデータを送受信するための情報通信手段と、前記賃貸希望者が前記賃借用物品に関する情報を検索するために前記賃借情報データベースを検索する賃借情報検索手段と、前記賃借希望者が前記賃貸用物品に関する情報を検索するために前記賃貸情報データベースを検索する賃貸情報検索手段と、前記賃貸希望者に対し前記賃借情報データベースへのアクセスを許容し、且つ、前記賃借希望者に対し前記賃貸情報データベースへのアクセスを許容するキー情報発行手段と、を備えることを特徴とする賃貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置を提供するものである。

【0012】ここで、前記賃貸希望者及び賃貸用物品に関する情報は、前記賃貸希望者との情報通信手段を介して登録することができ、前記賃借希望者及び賃借用物品に関する情報は、前記賃借希望者との情報通信手段を介して登録することができる。

【0013】また、前記賃借情報データベースへのアクセスを許容するキー情報は、前記賃貸希望者及び賃貸用物品に関する情報の前記登録が完了したとき、前記賃貸希望者に対して発行されたIDコード及びパスワードとし、前記賃貸情報データベースへのアクセスを許容するキー情報は、前記賃借希望者に関する情報の前記登録が完了したとき、前記賃借希望者に対して発行されたIDコード及びパスワードとすることができる。このとき、一方のデータベースへの登録によって既にキー情報が発行されている登録者には、他方のデータベースへのアクセスとき、同一人と判断されるから同一のキー情報が発行乃至使用される。

【0014】更に、これら情報処理装置は、検索された賃貸用物品又は賃借用物品に関する賃貸借契約申込書作成手段を備えることができ、同時に、前記賃貸用物品又は賃借用物品に関する賃貸借契約申込書を、該申込応諾の可否を照会するため、それぞれ前記賃貸希望者又は賃借希望者との情報通信手段を介して前記賃貸希望者又は賃借希望者に送信する手段をも備えることができる。

【0015】加えて、前記情報処理装置は、これらの照会に対する契約応諾の回答受信を条件として、前記賃貸

借契約申込書に基づきこれらの賃貸借契約書を作成する手段を備えたものとして行うことができる。

【0016】また、前記賃貸借契約書の内容に関する情報、即ち、対象物品、契約当事者、契約期間、賃貸料金などが、該物品及び当事者の履歴データとして前記賃貸情報データベース及び賃借情報データベースに保存するようにすることができ、その結果、前記賃貸情報検索手段又は賃借情報検索手段による検索結果には、前記賃貸希望者及び賃借希望者の物品賃貸履歴が含まれることになる。

【0017】更に加えて、前記賃貸情報データベース及び賃借情報データベースと、前記賃貸希望者との情報通信手段及び前記賃借希望者との情報通信手段と、前記賃貸情報検索手段及び賃貸情報検索手段とは、いずれも通信ネットワーク上で相互に接続されたものとして構成できる。

【0018】そして、前記通信ネットワークを、インターネットとすることができ、前記賃貸希望者及び賃借希望者による前記情報処理装置への通信アクセスはWEBサイトに対して行うようにできる。

【0019】本発明に係る情報処理装置で取り扱われる賃貸借情報の対象となる物品は、後述の具体的例示のとおり、不動産を除くあらゆる動産物品を含み、経済的な価値を有するが故に賃貸借の対象となるコンピュータ・プログラム等を含む。

#### 【0020】

【発明の実施の実態】以下、図面の記載に基づいて、本発明に係る、賃貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置の詳細を説明する。

【0021】図1は、本発明に係るの情報処理装置の構成概念、賃貸希望者及び賃借希望者側との情報の授受フロー説明図を示す。同図において、本発明の情報処理装置30と賃貸希望者25及び賃借希望者20とは、インターネット15を介してネットワーク構成されている。即ち、賃貸希望者25及び賃借希望者20は、情報処理装置30のWEBサーバーから送出されるWEBサイト画面に対してアクセスし、必要な通信を行う。

【0022】先ず、賃借希望者20と情報処理装置30との間の処理について述べる。賃借希望者20は、ID登録者として、自己を特定するID情報を図2のID情報画面に対して入力・登録する(1)。このデータは、IDコード、パスワード、ID愛称、個人名または法人名・所属・担当者、郵便番号、都道府県、住所、電話番号、携帯電話番号、FAX番号、電子メールアドレス、ID登録日、賃貸開始日及び賃借開始日で構成されている。但し、ここで入力される自己を特定するためのIDコードとパスワードは仮のものを使用し、後に本情報処理システム側で認証の上、正式なIDコードとパスワードが個々に付与され発行されることとなる。

【0023】ID愛称とは、ID登録者の賃借履歴照会

画面、賃貸履歴照会画面及び検索結果画面に表示される時に、IDコードの代わりに使用される画面表示時の名称である。ID愛称を使用する理由は、ID情報公開時のプライバシー保護の観点からである。画面表示による情報公開時には、賃借希望者に関するID情報や賃貸希望者に関するID情報は、登録されたID情報の全てをID情報画面に公開せず、ID登録者を識別するID愛称と必要最小限の項目のみを公開する。

【0024】引き続き、賃借希望者20は、自己が賃借を希望する賃借用物品に関する情報を、図3の賃借用物品情報画面に入力し、賃借情報データベース(DB)7に登録する。該情報画面のデータは、賃借希望物品識別キー、物品範疇区分、物品名、型式、品質ランク、賃借希望者のIDコード、ID愛称、賃借希望期間を示す賃借開始日、賃借終了日及びその延べ期間、希望レンタル料金の目処、期間当り単価、物品の使用目的、使用条件、その他申し入れ事項で構成される。

【0025】賃借用物品識別キーは、登録時に賃借用物品の情報毎に割り当てられ、この単位で賃借用物品が管理される。

【0026】上記の登録が完了すると、情報処理装置30は、賃借希望者20に対し賃貸情報データベース(DB)6及び賃借情報データベース(DB)7を始めとする該情報処理装置へのアクセスのためのキー情報としてIDコード及びパスワードを発行する(2)。

【0027】次いで、賃借希望者20は、賃貸情報検索手段8にアクセスし、既に賃貸情報が格納された賃貸情報データベースから希望する賃貸用物品の検索を行う(3)。これは、図4の賃貸用物品検索画面の例にあるように、賃貸情報データベース6の中から、検索条件として、物品範疇区分、物品名又は一部名称、型式及び保管場所を基に検索を指示すると、検索条件に一致した物品に関する情報が、図5の賃貸用物品検索結果画面のように概要項目の一覧として画面下段に表示される(4)。

【0028】さらにその中から特定の物品の詳細情報検索を指示すると、図6の賃貸用物品情報画面が表示される。該物品情報画面のデータは、賃貸用物品識別キー、物品範疇区分、物品名、型式、付属品・オプション、購入時期、経過月数、定価、購入金額、物品に関するコメント、品質ランク、品質に関するコメント、賃貸希望者のIDコード、ID愛称、賃貸可能期間である賃貸開始日と賃貸終了日、賃貸不可期間の開始日と終了日、賃貸可能期間のコメント、希望レンタル料金の目処と期間当り単価、使用上の注意、賃貸時条件、保管場所、大きさ、重量及びその他申し入れ事項で構成される。

【0029】賃貸用物品識別キーは、登録時に賃貸用物品情報毎に割り当てられ、この単位で賃貸用物品の属性及び賃貸履歴などが情報として管理される。

【0030】図5若しくは図6の画面のクリックから又

## 7

はID愛称をキーに検索して、賃貸希望者の賃貸履歴が図7の画面ように照会される。この画面のデータは、ID愛称、都道府県市町村など住所の一部、ID登録日、賃借取引開始日、賃貸取引開始日、賃貸回数、総合評価、使用時評価、賃貸時評価、本システムを利用したレンタル物品の賃貸履歴及び履歴の都度の評価とコメントで構成される。

【0031】賃貸希望者による賃貸借契約の申込は、予め賃貸情報検索手段にアクセスして求めた検索結果の情報を利用して、希望する賃貸用物品を特定した後、図11の賃貸希望契約申込み画面を選択し、自己のIDコードと賃貸用物品識別キー及び申込み条件などの情報を入力して行う(5)。賃貸借契約申込書作成手段10は、この情報を受信し契約申込書を作成する。

【0032】該契約申込に関する情報を賃貸希望者に送信するための、賃貸希望者との情報通信手段は、賃貸希望者からのインターネットWEBサイトへのアクセスを介して送信するものであり、その場合予め契約の申込みがあったこと及びその内容は、インターネットのWEBサイトから取得されたい旨電子メール知らせる。

【0033】次に、賃貸希望者は、該契約申込の応諾又は拒否の意思は、同じWEBサイト画面にその旨入力することで、情報処理装置に返される。応諾の場合、情報処理装置は、契約書作成手段11により、この合意された契約申込のデータと予め一般契約事項として入力されていたデータから賃貸借契約書を作成し、賃貸希望者20及び賃貸希望者25の両当事者宛て送信する(12、13)。その送信は、上記の契約申込に関する情報の場合と同様である。また、拒否の場合は、契約書作成手段11を介さずに契約不成立の旨が同様に送信される(14)。

【0034】以上の、情報処理装置30、賃貸希望者20及び賃貸希望者25の情報の授受は、全て賃借情報データベース又は賃貸情報データベースに保存され、賃借又は賃貸履歴の情報として利用される。

【0035】次に、賃貸希望者25と情報処理装置30との間の処理については、賃貸と賃借という性質の性質は反対であるものの、情報処理上は同一であるので、簡単に述べる。先ず、賃貸希望者25は、ID登録者として、自己を特定するID情報を図2のID情報画面に対して入力・登録する(21)。また、賃貸希望者25は、自己が賃貸を希望する賃貸用物品に関する情報を、図6の賃貸用物品情報画面に入力し、賃貸情報データベース(DB)6に登録する。すると、処理装置30は、賃貸希望者25に対し賃貸情報データベース(DB)6及び賃借情報データベース(DB)7を始めとする該情報処理装置へのアクセスのためのキー情報としてIDコード及びパスワードを発行する(22)。

【0036】次いで、賃貸希望者25は、賃借情報検索手段9にアクセスし、既に賃借情報が格納された賃借情

## 8

報データベース7から希望する賃借用物品の検索を行う(23)。これは、図8の賃借用物品検索画面の例にあるように、賃借情報データベース7の中から、検索条件として、物品範疇区分、物品名又は一部名称、型式及び保管場所を基に検索を指示すると、検索条件に一致した物品に関する情報が、図9の賃借用物品検索結果画面のように概要項目の一覧として画面下段に表示される(24)。

【0037】さらにその中から特定の物品の詳細情報検索を指示すると、図3の賃借用物品情報画面が表示される。

【0038】図3若しくは図7の画面のクリックから又はID愛称をキーに検索して、賃貸希望者の賃借履歴が図10の画面ように照会される。その後の契約申込みなど処理は賃貸希望者20の場合と同様である。

【0039】本情報処理装置では、賃貸希望者や賃貸希望者による過去の賃貸借履歴がIDコードをキーとしてデータベースとして保存・検索されるので、賃借履歴照会画面や賃貸履歴照会画面のように容易に知ることができ、契約相手への信頼性がかなり確認できる。同様に、物品の賃借履歴及び賃貸履歴もデータベース化されるので、物品の品質に関してもある程度の評価が可能である。

【0040】尚、本発明の賃借用乃至賃貸用物品の種類は、製造設備機械、発電用機械、送電用設備機器、水道用設備機器、ガス配送設備機器、石油備蓄設備機器、セメント保管設備機器、鉄鋼機械、漁具、漁業用機器、水産用機器、水産物加工設備機器、農業用機器、農産物加工設備機器、倉庫用設備機器、林業用機器、工作機械、産業機械、建設機械、建築用機器、土木機械、医療用機器、福祉介護機器、情報設備機器、通信設備機器、商業用設備機器、事務用機器、精密機械、宇宙ロケット、宇宙衛星、航空機、船舶、ボート、カヌー、自動車、電車、自動二輪車、輸送用設備機器、鉱業用設備機器、環境設備機器、公害防止装置、研究用機器、検査用設備機器、計測機器、測量機器、防災設備機器、娯楽用設備機器、教育用設備機器、印刷機械、出版用機器、放送設備機器、報道用機器、金融機関用設備機器、ビル建物設備機器、冷暖房用機器、空調機器、消毒用機器、ビル建物営繕設備機器、警備用機器、工具、美容機器、理容機器、健康用機器、除雪用機器、家庭用電気製品、ビデオカメラ、カメラ、マルチメディア機器、広告宣伝用機器、光学機器、興行用設備機器、イベント用機器、調理用機器、清掃設備用機器、自動車整備用機器、音響製品、楽器、事務用品、商店設備用品、自動車用品、自動二輪用品、自転車、園芸用品、スポーツ用品、レジャー用品、キャンプ用品、旅行用品、台所家庭用品、ベビー用品、子供用品、介護用品、園芸用品、消毒用品、防虫用品、衛生用品、ペット用品、日曜大工用品、教育用品、文具、家具、収納用品、インテリア、食器、調理用

品、冠婚葬祭用品、装飾用品、貴金属、時計、化粧品、除雪用品、衣服、衣装、靴、寝具、カバン、バッグ、絵画、彫刻、陶芸品、美術工芸品、骨董品、模型、玩具、娯楽用品、ゲーム用品、裁縫用品、絵画用品、彫刻用品、陶芸用品、工作用具、雨具、釣用品、登山用品、書籍、雑誌、プログラム又はデータ又は映像、画像、動画、音声又は音楽等の著作物を記録した記録媒体、動物、ペット及び植物である。

【0041】また、上記した実施の態様では、本情報処理装置における貸貸希望者又は賃借希望者との情報通信手段をインターネットとしたが、その情報通信手段の一部、例えば貸貸又は賃借情報検索手段のみをインターネットWEBサイトで行い、他の情報登録やその他の通信は、他の電子メール、パソコン通信、ファクシミリなどを利用することもできる。本発明の情報通信手段としては、膨大な情報に多数の者がアクセスし検索する手段として、好適なものであれば良く、更にはその検索結果の処理をも含めて情報が容易にデータベース化される情報通信手段であることが望ましい。

#### 【0042】

【発明の効果】これにより、賃貸用物品は、多分野からの多数の第三者自らによりデータベースに登録されることになるのでその種類も多品種となり、かつ、その情報入手に要するコストもかからず、更には、第三者の保有する物品を賃貸用物品として活用でき、賃貸用物品を自ら資金をかけて購入、保有、管理することなく、小資本で、リスクも少なくレンタルビジネスを手掛けることが可能となる。

【0043】また、賃貸希望者は、遊休資産の有効活用にもなり、売却処分の必要も無いので、その後の自らの使用も出来るなど資産活用に幅が出る。

【0044】さらに賃借希望者にとっても、特に、多くの事業者や個人が所有し事実上無制限の数に昇る多品種で新商品も含む物品群の中から、検索し賃貸用物品を選択出来るので自己の賃借目的により適合したものを賃借出来る。また、物品情報が多数かつ公開されることから競争激化し、安価に利用出来ることが期待出来る。

【0045】以上により、本発明の情報処理装置は、レンタルビジネスを行う仲介業者、賃貸希望者及び賃借希望者にとって、それぞれの利便性が増すことになる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係る、賃貸借情報を仲介し該契約締結を支援するための情報処理装置の説明図である。

【図2】 本発明の実施の形態における、情報登録の際のID情報登録画面を示す図である。

【図3】 本発明の実施の形態における、賃借用物品情報画面を示す図である。

【図4】 本発明の実施の形態における、賃貸用物品検索画面を示す図である。

【図5】 本発明の実施の形態における、賃貸用物品検索結果画面を示す図である。

【図6】 本発明の実施の形態における、賃貸用物品情報画面を示す図である。

【図7】 本発明の実施の形態における、ID登録者の賃貸履歴照会画面を示す図である。

【図8】 本発明の実施の形態における、賃借用物品検索画面を示す図である。

【図9】 本発明の実施の形態における、賃借用物品検索結果画面を示す図である。

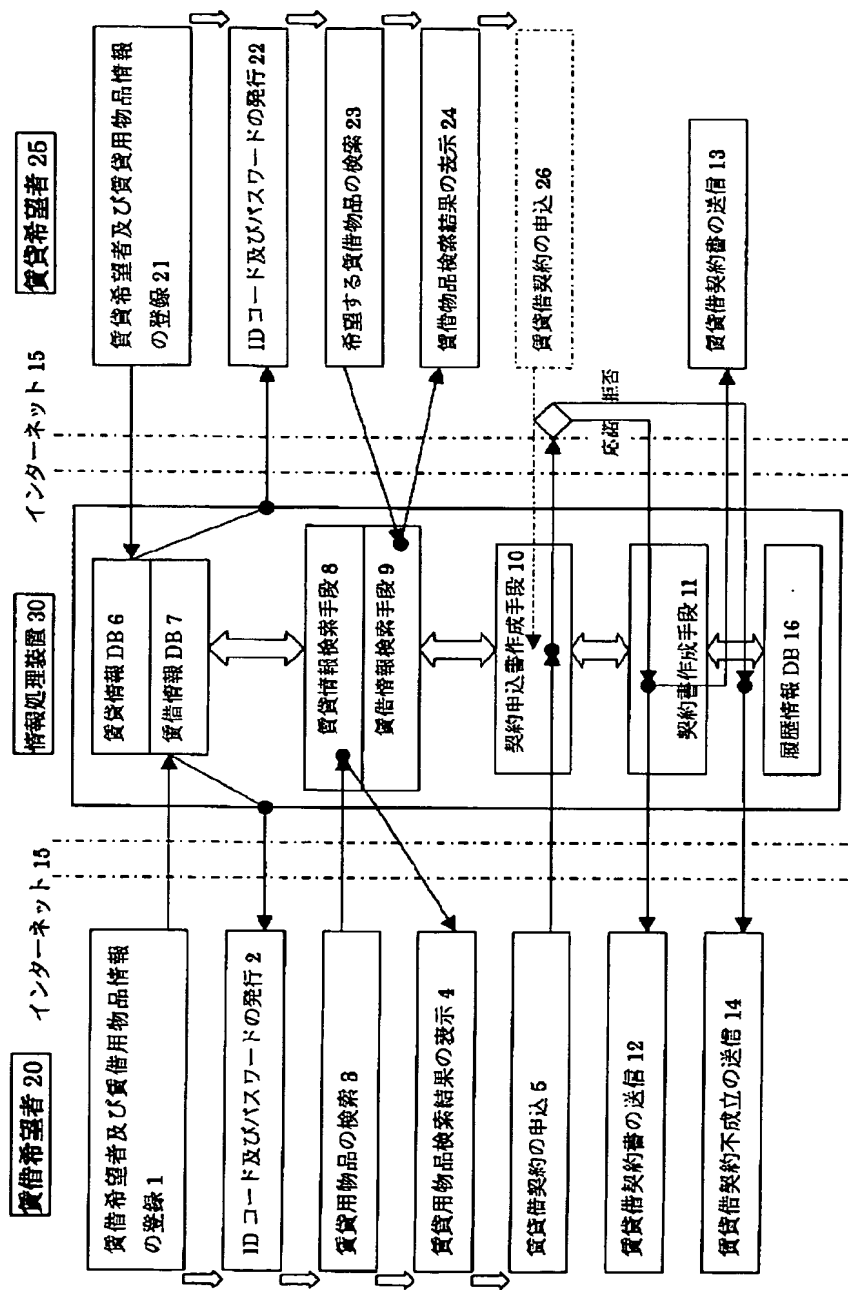
【図10】 本発明の実施の形態における、ID登録者の賃借履歴照会画面を示す図である。

【図11】 本発明の実施の形態における、賃借希望契約申込み画面を示す図である。

#### 【符号の説明】

- 6 賃貸情報データベース
- 7 賃借情報データベース
- 8 賃貸情報検索手段
- 9 賃借情報検索手段
- 10 契約申込書作成手段
- 11 契約書作成手段
- 20 賃貸希望者
- 25 賃貸希望者
- 30 情報処理装置

【図1】



【図2】

ID 情報画面									
個人の時		法人の時		個人の時		法人の時		担当者	
IDコード	パスワード	ID 愛称	個人名	個人名	法人名	法人名	情報部	情報部	担当者
ABC123	*****	東京の人			日本企業株式会社				山田 太郎
郵便番号	都道府県	住所1 (市区)	住所2 (町村番地)	住所3 (ビル名など)					
123-4567	東京都	品川区	東五反田1-2-3	五反田ビル					
電話番号	携帯電話番号	FAX番号	電子メールアドレス						
03-123-4567	090-123456789	03-111-2222	fare@nikon.co.jp						
ID登録日	貸出開始日	使用開始日							
2000.01.01	2000.02.01	2000.03.04							

【図4】

貸出用物品検索画面				
検索時キー				
検索時キーとして、1項目は入力し、検索実行キーをクリックする。				
物品範囲区分	物品名または一部名称	型式	保管場所	
パソコン関連 ▼	パソコン	NNNN123	横浜市	
				検索実行キー



【図 3】

貸借用物品情報画面			
※不明な箇所、条件を問わない場合はブラケットで良い			
貸借用物品識別キー 01010000234	物品範囲区分 パソコン	物品名 ABC社製ノートパソコン	型式 XXX123
品質ランク B 普通	（※経過年数に応じたランク：A～C） A：美品 B：普通 C：傷あり		ID愛称 貸借者その1
貸借希望期間 使用開始日 2000.02.25	貸借希望期間のコメント：2月下旬から3月初旬にかけての土日を含む1週間使用したい。		
～ 2000.03.04	延べ期間 1週間		
希望レンタル料金の目処 希望の期間の総合計 10,000 円	1ヶ月当り 1週間当り 10,000 円	1日当り	
物品の使用目的 個人使用。主にワープロとして使用します。	使用時条件 バッテリーを使用し、2時間程度は持続する機種であること。		
その他申し入れ事項 出来ればAAA社製の○○○○の機種か、BBB社製の△△△の機種を希望します。	照会時にはID愛称をクリックすると ID登録者の貸借履歴照会画面が表示される。		

【図5】

賃貸用物品検索結果画面

検索時キー

検索時キーとして、1項目は入力し、検索実行キーをクリックする。

物品範囲区分 パソコン関連 ▼	物品名または一部名称 パソコン	型式 NNNN123	保管場所 横浜市	検索実行キー
--------------------	--------------------	---------------	-------------	--------

---

物品名	型式	物品購入時期	品質ランク	賃貸希望ID愛称	賃貸ID評価	詳細情報検索
AAA社製パソコン	PA001	2000.01.01	A	賃貸希望者その1	A	物品詳細
BBB社製パソコン	NN123	1998.08.01	B	賃貸希望者その2	A	物品詳細
CCC社製パソコン	PB001	1999.04.11	C	賃貸希望者その3	B	物品詳細
DDD社製パソコン	AA111	1999.09.15	A	賃貸希望者その5	A	物品詳細
EEE社製パソコン	MMM01	1998.10.05	B	賃貸希望者その4	B	物品詳細

賃貸希望ID愛称をクリックすると、ID登録者の賃貸履歴照会画面が表示される。  
 物品詳細をクリックすると、賃貸用物品情報画面が表示される。

【図8】

貸借用物品検索画面

検索時キー

次の3項目の内、検索時キーとして、1項目は入力し、検索実行キーをクリックする。

物品範囲区分 パソコン関連 ▼	物品名または一部名称 パソコン	型式 NNNN123	検索実行キー
--------------------	--------------------	---------------	--------

【図6】

賃貸用物品情報画面			
※不明な箇所、条件を問わない場合はブランクで良い			
賃貸用物品識別キー	物品範囲区分	物品名	型式
51010000567	プリンター	GGG社製レーザープリンター	XXX123
購入時期	経過月数	定価	購入金額
2000.02.01	6ヶ月	85,000円	55,800円
品質ランク		品質に関するコメント	物品に関するコメント
B	普通	あまり使用せずトラブルもありません	写真がきれいな高速プリンターです。
賃貸可能期間		賃貸希望者のIDコード	ID愛称
2000.04.01 ~		ZZZ0022	賃貸者その1
賃貸可能期間のコメント: 3月の1ヶ月は提供できませんが、それ以外は希望に合致します			
賃貸開始日	賃貸終了日	賃貸不可期間	不可終了日
2000.04.01	2000.04.01	2000.03.01 ~	2000.03.31
希望レンタル料金の目処			
希望の期間の総合計		1ヶ月当り	1週間当り
円		10,000円	3,000円
1日当り		1,000円	
使用上の注意		賃貸時条件	保管場所
予備インクカートリッジ1本は使用可能。		紙詰まりの場合は、きちんと取り除くこと	横浜市
その他申し入れ事項		大きさ	重量
照会時にはID愛称をクリックすると		A4サイズ	10Kg
ID登録者の賃貸履歴照会画面が表示される。			
重いのので、郵送でなく取りに来てくれる方を希望します。			

【図 7】

ID登録者の賃貸履歴照会画面									
ID愛称	都道府県	住所 1 (市区)	ID登録日	賃貸取引開始日	賃貸取引開始日				
賃貸者その1	東京都	品川区	2000.01.01	2000.02.01	2000.03.04				
賃貸回数	総合評価 (A-E)	使用時評価	賃貸時評価	※賃貸履歴照会は、ここをクリック					
6回	A	A	B						
賃貸履歴									
開始年月日	終了年月日	対象物品	レンタル料	精算区分	評価	コメント			
2000.03.10	2000.03.31	DDD社製ビデオカメラ	28,000 円	未	未	なし			
2000.03.10	2000.03.31	EEE社製プロジェクター	18,000 円	未	未	なし			
2000.02.20	2000.02.20	FFF社製DVD装置	5,000 円	済	B	なし			
2000.01.11	2000.01.15	DDD社製ベッ用品	2,000 円	済	A	あり			
2000.01.01	2000.01.10	GGG社製工作機械	22,000 円	済	A	なし			
2000.01.01	2000.01.10	HHH製工具	2,000 円	済	A	なし			

※1：評価、コメントは使用者からの回答です。  
 ※2：コメントに「あり」の表示の場合は「あり」の文字をクリックすると、その内容が照会できます。

【図9】

**貸借用物品検索結果画面**

検索時キー

次の3項目の内、検索時キーとして、1項目は入力し、検索実行キーをクリックすると、  
下段の検索結果情報が表示される。

物品総端区分  物品名または一部名称  型式

---

物品名	型式	物品購入時期	品質ランク	使用希望ID愛称	使用ID評価	詳細情報検索
MMM社製パソコン	PB001	2000.01.01以降	A 以上	使用希望その1	A	<a href="#">物品詳細</a>
NNN社製パソコン	VV001	2001.05.01以降	A 以上	使用希望その3	B	<a href="#">物品詳細</a>
OOO社製パソコン	BB001	2000.11.01以降	A 以上	使用希望その5	C	<a href="#">物品詳細</a>
PPP社製パソコン	GG001	2001.08.21以降	A 以上	使用希望その7	A	<a href="#">物品詳細</a>

使用希望ID愛称をクリックすると、ID登録者の貸借履歴画面が表示される。  
[物品詳細](#)をクリックすると、使用希望物品情報画面が表示される。

【図10】

ID登録者の賃借履歴照会画面						
ID愛称	都道府県	住所1(市区)	ID登録日	賃借取引開始日	賃貸取引開始日	
賃借者その1	東京都	品川区	2000.01.01	2000.02.01	2000.0304	
使用回数	総合評価(A-E)	使用時評価	賃貸時評価	※賃貸履歴照会は、ここをクリック		
5回	A	A	B			
使用履歴						
開始年月日	終了年月日	対象物品	レンタル料	精算区分	評価	コメント
2000.02.01	2000.02.29	A B C社製ノートパソコン	30,000円	未	未	なし
2000.02.01	2000.02.29	D E F社製プリンター	10,000円	未	未	なし
2000.02.01	2000.02.29	A B C社製MO装置	5,000円	未	未	なし
2000.01.01	2000.01.31	A A A社製スキー用品	25,000円	済	A	あり
2000.01.01	2000.01.31	B B B社製旅行用品	12,000円	済	A	あり

※ 1: 評価、コメントは賃貸者からの回答です。  
 ※ 2: コメントに「あり」の表示の場合は「あり」の文字をクリックすると、その内容が照会できます。

【図11】

賃借希望契約申込み画面					
賃借希望者のIDコード	パスワード	申し込み番号	申し込み日		
使用者その1	*****	01000001123	2000.02.01		
賃借希望物品識別キー	物品範囲区分	物品名	型式		
01010000234	パソコン	A B C社製ノートパソコン	XXX123		
賃借希望期間 賃借希望期間のコメント: 2月下旬から3月初旬にかけての土日を含む1週間使用したい。					
使用開始日	使用終了日	延べ期間			
2000.02.25	2000.03.04	1週間			
希望レンタル料金の目処					
希望の期間の総合計	1ヶ月当り	1週間当り	1日当り		
10,000 円		10,000 円			
物品の使用目的	使用時条件				
個人使用。主にワープロとして使用します。	バッテリーを使用し、2時間程度は持続する機種であること。				
その他申し入れ事項					
出来ればA A A社製の○○○○の機種か、B B B社製の△△△の機種の希望します。					

フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/30

識別記号

1 1 0

1 7 0

F I

G 0 6 F 17/30

テマコト(参考)

1 1 0 F

1 7 0 Z

F ターム(参考) 5B049 AA05 BB58 CC05 CC08 DD01  
DD05 EE05 FF03 FF04 FF09  
GG04 GG06 GG07  
5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK38  
KK43 KK54 KK63 ND03 ND20  
ND23 NK10 NK13 NK24 PP02  
PP03 PP12 PP13 PP30 PQ02  
PR03 UU40